

組合側ニ於テハ一時三十五日ノ値下要求ハ不當ニシテ他社トノ振リ合ヒモ
 アリ要求ノ全部ヲ容レ難ク取リ敢ヘス土月分ヲ八十五日ニ値下シ十二月ヲ
 八十日ニ値下レ一月ヲ除キ以後八十日ニ値下セシコトヲ提出シタルモ運轉手
 側ハ尚之レニ應セス供托手續ヲ取リ極ノ意思強固ナルヲ以テ組合側ハ
 極度ニ狼狽シ主謀者ト目サル、運轉手渡辺志骨青木勝次郎藤川
 光達須賀巳三郎四名ノ營業ヲ禁止レ前後策考究中ナルカ相嘗
 紛糾スル模様ニテ之レカ推移嚴重警戒中
 右及申(通)報候也

5.1 28
 1866

労社第二三三號

昭和四年十月十日

警視總監

九山 鶴吉

内務大臣 中 謙藏
 商工大臣 儀 孫一 段
 社會局長 官 殿
 府 長 官 殿

上野驛構カクシ一社費値下紛擾ニ関スル件解決分報

組合側及運轉手側ノ互譲シヨリ本月十九日午後

九時満解決セリ

上野驛構カクシ一社費値下紛擾問題ニ関シテハ既報本月